

【中学校国語】

中学校  
国語

本市の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題(A)

- 「話すこと・聞くこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「書くこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「読むこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「言語事項」
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

主として「活用」に関する問題(B)

- 「書くこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「読むこと」の平均正答率
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「言語事項」
  - ・ 全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

今回の調査における課題

- 話の構成に注意しながら的確に聞き取ったり、調べたことを適切に生かしながら話したりすること。
- 資料に書かれている情報の中から、必要な内容を選び、伝えたい事柄が明確に伝わるように書くこと。
- 表現に注意しながら文章を読んだり、論理の展開の仕方に即して内容を読み取ったりすること。
- 文章に表れているものの見方や考え方について、四字熟語を手がかりにして理解したり、文脈に即して漢字を正しく書いたりすること。

改善の方向

- 全体と部分、事実と意見との関係に注意して聞き取ったり、話合いの方向を適切に捉え、事前に調べたことを適切に生かしながら話したりする指導の充実。
- 様々な情報を吟味し、目的に応じて必要なものを選び出し、読み手に応じた文章を適切に書く指導の充実。
- 表現の仕方や文章の特徴に注意して読んだり、文章の展開を押さえながら、中心的な内容を適切に読み取ったりする指導の充実。
- 慣用句や多義的な意味を表す語句の意味や用法について理解を深めたり、文脈に即して漢字を正しく読んだり書いたりする指導の充実。

分類	国語	平成19年度		平成20年度	
	区分	全国との比較(A)	全国との比較(B)	全国との比較(A)	全国との比較(B)
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	ほぼ同程度	ほぼ同程度	ほぼ同程度	
	書くこと	ほぼ同程度	ほぼ同程度	ほぼ同程度	ほぼ同程度
	読むこと	ほぼ同程度	ほぼ同程度	ほぼ同程度	ほぼ同程度
	言語事項	ほぼ同程度	ほぼ同程度	ほぼ同程度	ほぼ同程度
問題形式	選択式	ほぼ同程度	ほぼ同程度	ほぼ同程度	ほぼ同程度
	短答式	ほぼ同程度	上回っている	ほぼ同程度	
	記述式	ほぼ同程度	ほぼ同程度		ほぼ同程度

※「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して±3ポイントの範囲内。